

官製談合再発防止等調査特別委員会報告書

令和3年12月
官製談合再発防止等調査特別委員会

南丹市議会 官製談合再発防止等調査特別委員会 報告書

令和3年2月12日、南丹市が執行した船岡浄水場整備工事に係る一般競争入札において、官製談合防止法違反の疑いで職員2名が逮捕され、起訴、執行猶予付き有罪判決が下された。

南丹市議会においては、再発防止策の検討並びに入札等に関する調査を行うため、令和3年第1回南丹市議会3月定例会において「官製談合再発防止等調査特別委員会」の設置を議決し、7名の委員を選任しました。

以下、当特別委員会の「活動の経過」を取りまとめましたので、報告します。

《活動の経過》

第1回会議（令和3年3月30日）

- ・小中 昭 委員長、野村 健 副委員長を選任。
- ・議長、副議長にオブザーバーとして参画いただき、計9名体制とする。
- ・再発防止策等を検討するために、5～7年前の水道事業における入札結果の資料提出を執行部に求め、調査を実施することを確認。

第2回会議（令和3年4月12日）

- ・事件の再発防止に主眼をおいて調査を進めることを確認。
- ・総務部長、監理課長に出席を求め、調査を実施し「事件に係る経過及び市の対応」、「官製談合防止法違反事件に係る捜査対象工事」の資料により説明を受ける。
- ・執行部側の官製談合防止法違反等不正事件に関する調査委員会の開催状況や今後の裁判の日程説明を受ける。
- ・5月11日の公判後に市の調査委員会が開催されるため、次回委員会はそれ以降に開催することに決定。

第3回会議（令和3年5月20日）

- ・総務部長、監理課長に出席を求め、調査を実施し、公判の状況や今後の裁判の日程について報告を受ける。
- ・総務部長、監理課長より、「水道施設工事入札経過」、「土木工事の入札経過」の資料により説明を受ける。
- ・水道施設工事と土木工事の積算方法に違いがあることを確認する。
- ・次回委員会は、事業者との意見交換の場を持つことに決定。

第4回会議（令和3年7月1日）

- ・南丹市管工事業協会の会長・副会長・顧問の3氏に参考人として出席をいただき、これまでの経過及び調査結果について説明を受ける。
- ・その後、意見交換を行い、「事件に関与した業者について」、「緊急修繕について」、「入札制度について」など、貴重なご意見をいただいた。

第5回会議（令和3年9月28日）

- ・総務部長、監理課長に出席を求め、調査を実施し、執行部側の官製談合防止法違反等不正事件に関する調査委員会での再発防止に向けての検討並びに「官製談合事件」に係るアンケート調査についての説明を受ける。
- ・検討内容は、①コンプライアンス、公務員倫理の継続実施。②守秘義務違反が懲戒処分につながることの啓発。③事業者との適切な距離を保つこと。④不正行為防止のため、業務内容に関わる接触記録を習慣化すること。⑤指名停止基準の見直し。等である。
- ・当特別委員会から執行部に対し、緊急修繕を伴う維持管理の特殊性がもたらす事業者との関連性の改善を求める。
- ・市長に対して提言書を提出する方向性を確認。

第6回会議（令和3年12月6日）

- ・総務部長、監理課長に出席を求め、調査を実施し、「官製談合事件」に係るアンケート調査結果について説明を受ける。
- ・市長に対する提言書（案）について協議。
- ・官製談合再発防止等調査特別委員会報告書（案）について協議。

報告書の提出（令和3年12月17日：12月定例会最終日）

- ・「南丹市議会官製談合再発防止等調査特別委員会報告書」を提出。

《まとめ》

令和3年第1回南丹市議会3月定例会において、南丹市議会官製談合再発防止等調査特別委員会を設置し、再発防止のための調査を行い、市長に対する提言を取りまとめた。

- ① 厳正な入札制度の構築を行うとともに、入札結果については監視の強化を図り、不正の早期発見に努めること。
- ② 公務員に求められる高い倫理観について、職員に徹底を図ること。
- ③ 不当要求の対応やコンプライアンスについて、定期的に研修を行うなど、職員に徹底を図ること。

- ④ 業者との適正な関係に努めるとともに、業者と接する場合は複数で対応するなど、公私の区分を明確化すること。
- ⑤ 職員の人事異動については、定期的に行うなど、適正な人事配置を行うこと。

今後は、この提言が実行されているか、行政に対する監視を一層強化して、議会としての機能と責任を果たしていきたい。

南丹市議会官製談合再発防止等調査特別委員会

| | | |
|------------|-------------|-------------|
| 小中 昭 (委員長) | 野村 健 (副委員長) | 松尾 武治 |
| 面村 好高 | 谷尻 昌史 | 平田 聖治 |
| 塩貝 孝之 | 谷尻 宣雄 (議長) | 木戸 徳吉 (副議長) |